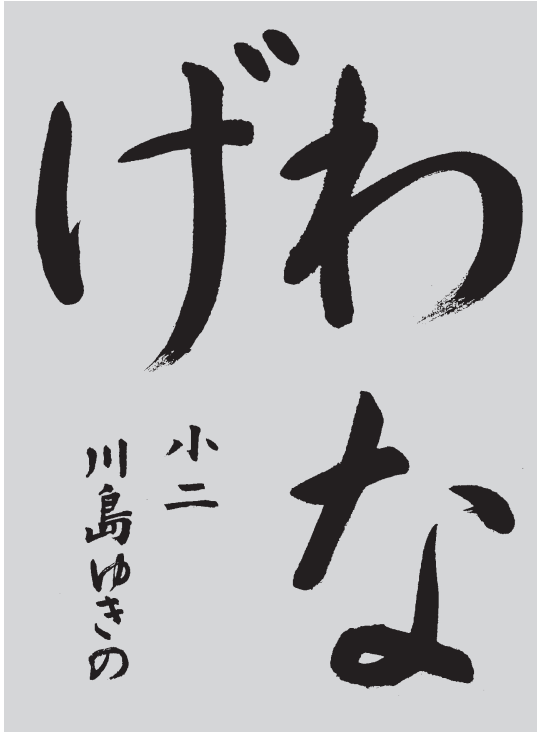


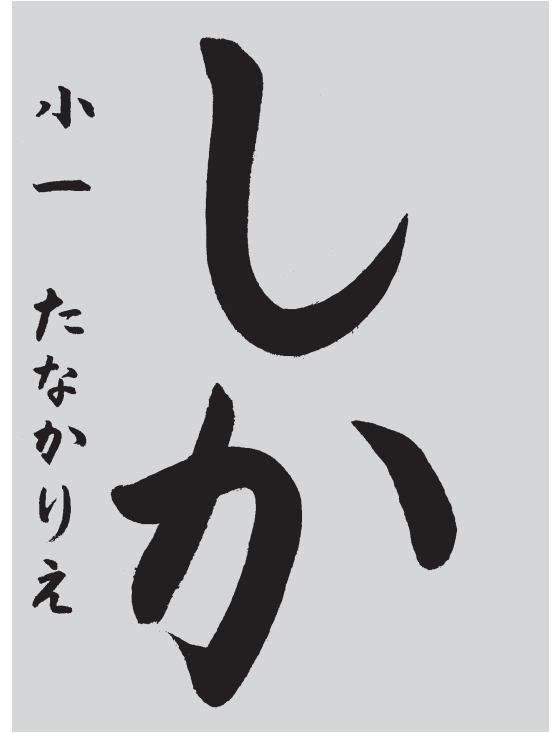
〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

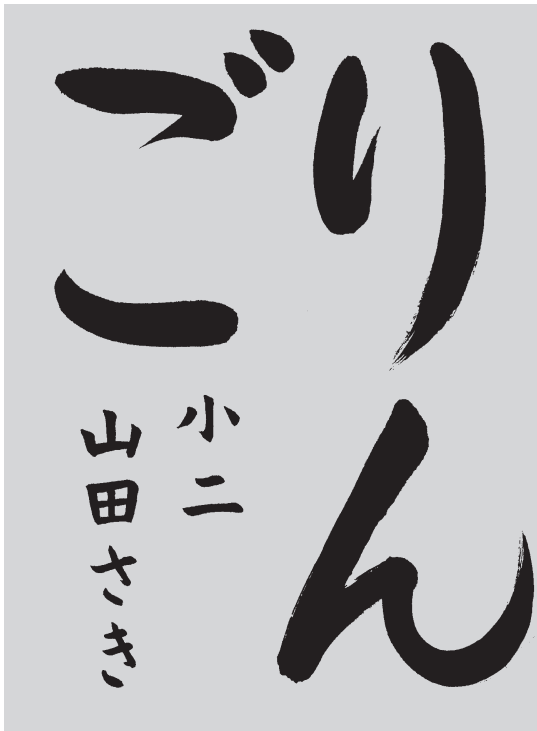


恩地春洋先生

幼・小学1年参考手本



石田春窓先生



広瀬舟雲先生



坂本素雪先生

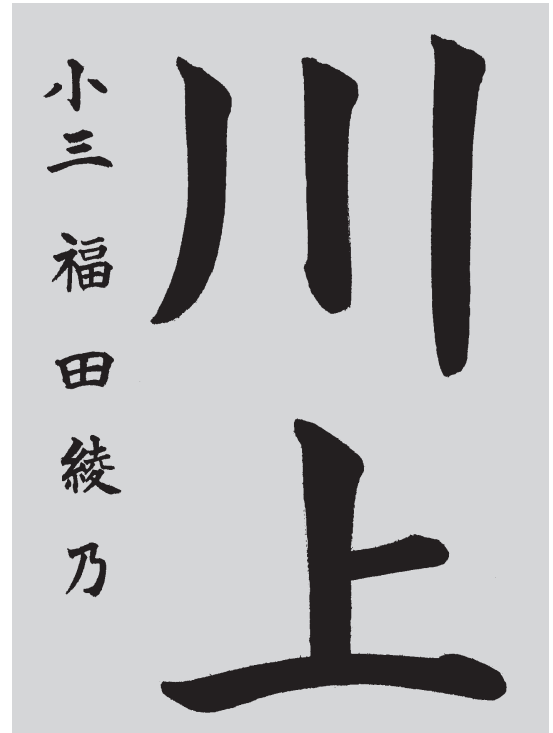
〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学4年参考手本

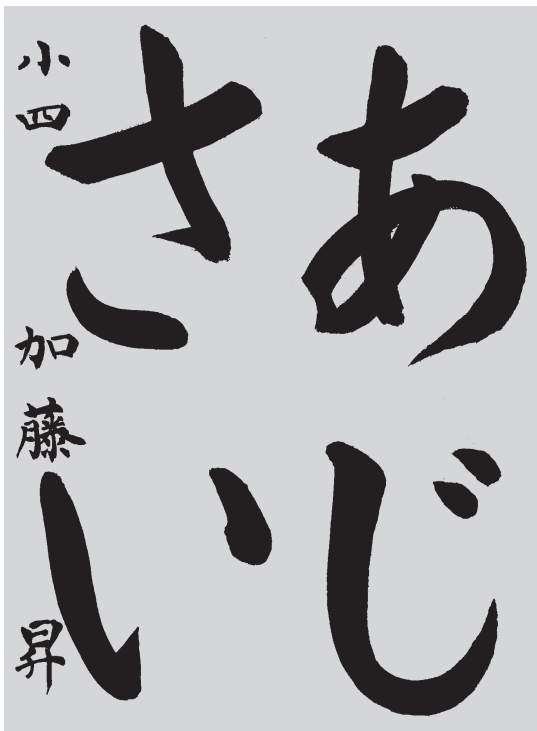


半田藤扇先生

小学3年参考手本



板垣洞仙先生



辻元大雲先生



砂本杏花先生

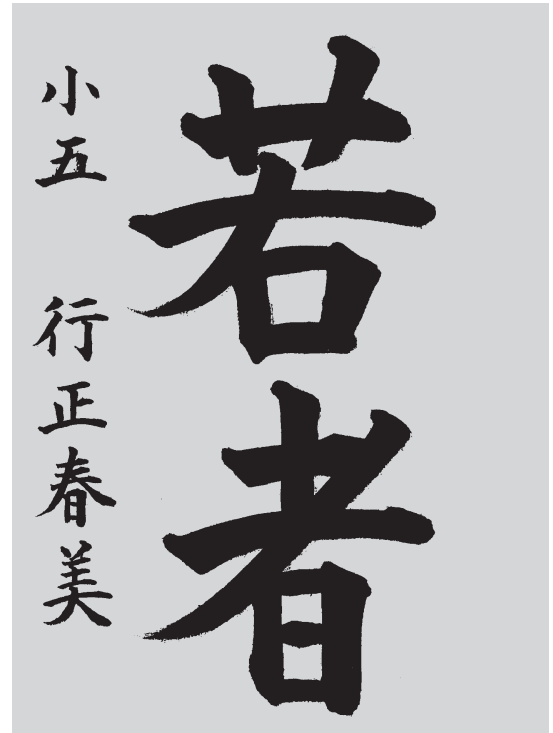
〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学6年参考手本

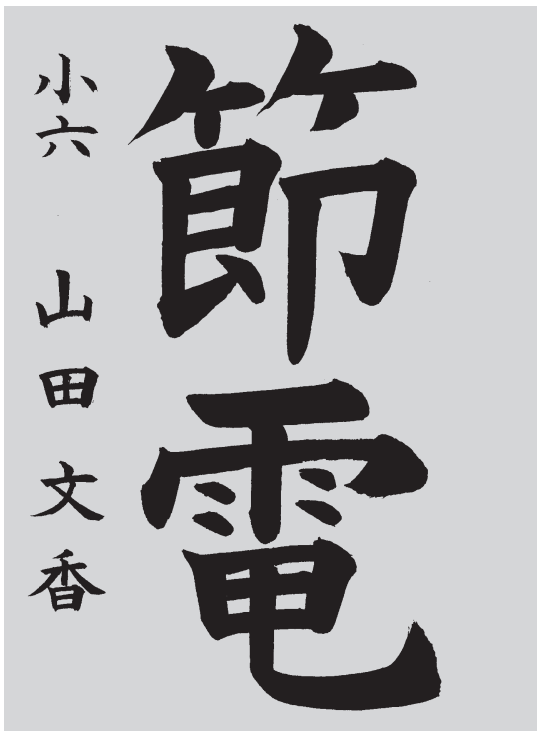


最首翠風先生

小学5年参考手本



恒次鶴城先生



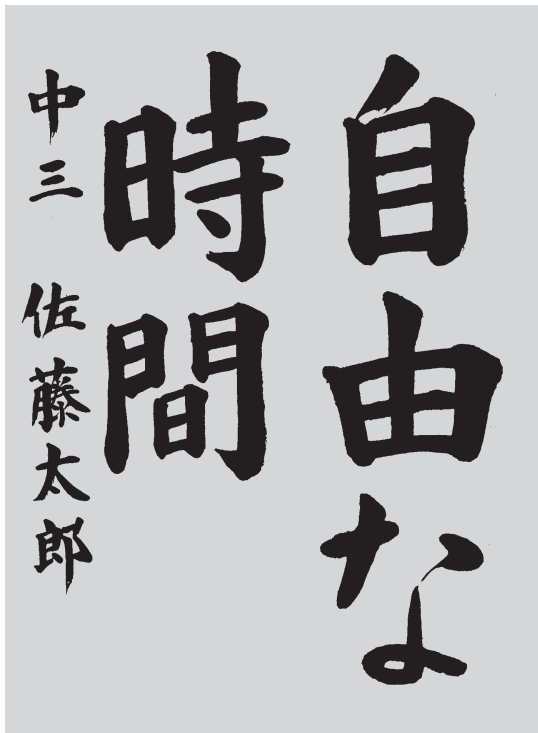
小竹石雲先生



牧 泰 濤 先生

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

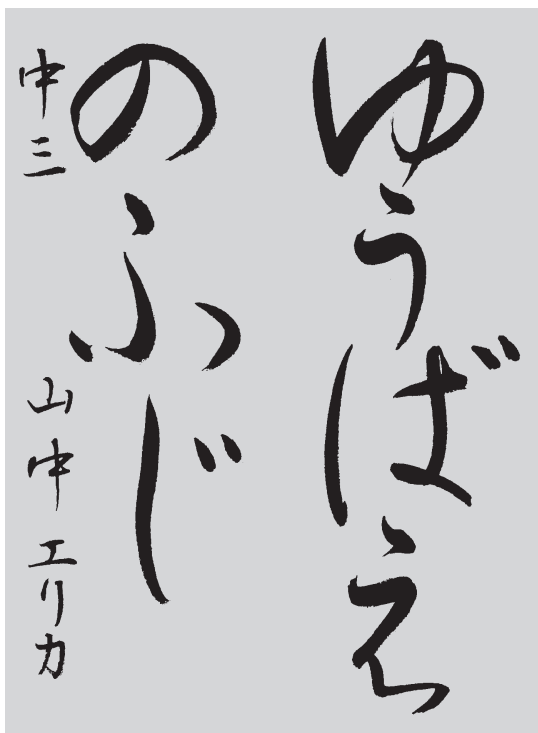
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



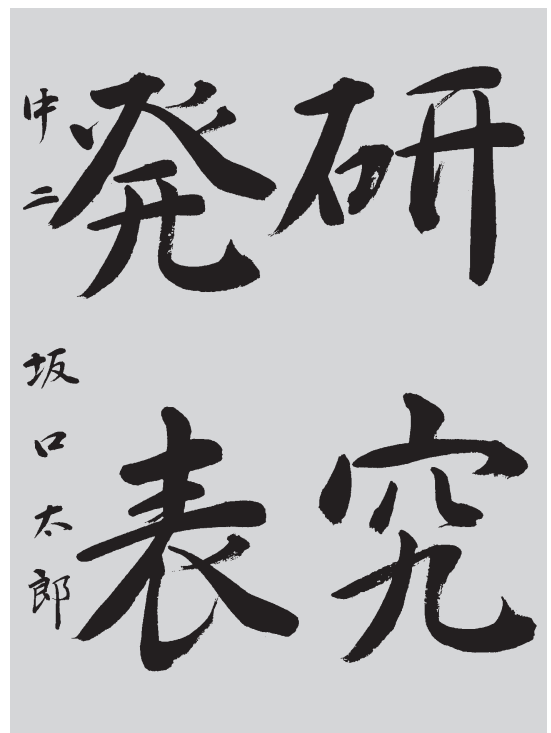
千葉蒼玄先生



佐藤菜扇先生



下谷洋子先生



大野祥雲先生

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学 3 年

小学 2 年

支 部 名				
	で			
	本		は	
段・級	を		っ	
	読		き	
学 年	み		り	
三	ま		し	
名 前	し		た	
草	た		発	
間	。		音	
心				
平				

支 部 名				
	名			
	ま		み	
段・級	え		ち	
	が		ば	
学 年	あ		た	
ニ	り		の	
名 前	ま		草	
鬼	す		に	
塚	。		も	
ち				
ひろ				

読

よこが
出で
下がる

音

たてがでる

発

曲がり
マアハハハ発
ハ(はつがしら)
シ(浮鷲)「がちようが水に
浮いているかたち」

「読書」
特に「発」の筆順に気をつけて正しく書きま
しょう。

名

接し方を正しく
はらいをまげすぎない

草

1 2 3
長く
ハ(くさかんむり)の
ひつじゅん

は

いちにちゅうい
むすびのかたち
つづけるきもちで

「みちばた」
かんじの「草」「名」をただしくかきましょう。

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支 部 名				
段・級				
学 年	中二			
名 前	澤本太郎			

に指定されました。

んだ景観から昭和八年国の名勝

愛媛県の面河溪は変化に富

支 部 名				
段・級				
学 年	六			
名 前	新垣美羽			

放射状にのびています。

路は、城を中心として

わたしたちの市の道

勝 名 溪 愛

全体に気持ちをつけて書く。
あわてて書かないよう注意。

一、二画をつづける。
「口」はつづけて書く。

画を続ける気持ちで書く。

終画を止める。

〈簡単な行書〉

「面河溪」
漢字はかなより少し大きく書きましよう。

状

〈筆順に注意〉
一ノ一 状状

射

まじわる位置・方向・長さに注意。

城

曲げすぎない
〈筆順に注意〉
ㄩㄩㄩㄩㄩㄩ 城城

「わたしたちのまち」
特に終画（点の位置）に気をつけてまとめてみよう。



4年	雨	ウ あめ あま	一 冂 冂 雨 雨
	水	スイ みず	丿 勹 水 水
5年	若	ジャク ニャク わか・い も・しくは	艹 艹 若 若
	品	ヒン しな	丨 凵 凵 品 品
6年	物	ブツ モツ もの	ノ ㇇ 牛 牛 物 物
	茶	チャ サ	艹 艹 茶 茶 茶 茶
6年	畑	はた はたけ	ノ ㇇ 火 畑 畑 畑
	節	セツ セチ ふし	々 々 竹 節 節 節
中学	研	ケン と・ぐ	丿 石 研 研 研
	究	キユウ きわ・める	宀 宀 宀 究 究
	発	ハツ ホツ	夕 夕 𠂇 𠂇 𠂇 発
	表	ヒョウ おもて あらわ・す あらわ・れる	一 十 圭 圭 表 表

行書を学ぼう

(178)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」

時

時

自

自

発

発

間

間

由

由

表

表

ひらがなの字源

(178)

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

じ	ふ	の	え	ば	う	ゆ	
之	不	乃	衣	波	宇	由	源字
之	ふ	乃	衣	波	宇	由	字形
し	ふ	の	え	は	う	ゆ	

※源字については、異字体から変遷したもの。*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

